

(参考資料)

2021年10月27日
公益社団法人 日本ボート協会
強化委員会

1. 8 カテゴリーのベストタイム

この2年間で8部門の内、7部門(除く、男子軽量級エルゴ)で記録が更新された

Japan Rowing Best Times					
		Open		Lightweight	
		M	W	M	W
Concept II	time	5'57"90	6'39"10	6'13"40	7'05"00
	date	2021/02/08	2020/02/23	2015	2021/02/08
	name	Arakawa	Yonekawa	Arakawa	Tomita
	% IDT/KG	97,12%	96,19%	95,53%	97,62%
Boat (1x)	time	6'50"88	7'34"63	6'54"25	7'39"59
	date	2020/09/04	2020/09/04	2020/09/04	2019/08/29
	name	Arakawa	Yonekawa	Takeda	Tomita
	% IDT	94,19%	93,04%	94,87%	94,49%

2. エルゴから見た分析

ボートは基本的にパワースポーツであるが、ナショナルチームのフィジカル面における世界トップとの差は縮まってきている。

カテゴリー	世界最高	IDT%/kg	日本最高
M	05:35.8	97.1%	05:57.9
LM	05:56.7	95.1%	06:16.6
W	06:22.8	96.1%	06:39.1
LW	06:53.8	97.6%	07:05.0

3. Australia Pathway Benchmark からみた日本選手のエルゴスコア

軽量級の方が世界レベルで戦える選手層が厚く、オープン男子は世界との差が大きい。

LM	LW	M	W
6:10~6:20	7:05~7:15	5:48~5:55	6:40~6:55
○	○	×	△
武田(6:16) 西村(6:17) 古田(6:18) 石政(6:19)	富田(7:05) 大石(7:11) 山領(7:11)		米川(6:39)
		荒川(5:57) 櫻間(5:59)	高野(6:56) 中条(6:57)

(備考)2021 フランスのエルゴスコアの状況

1)LM : 6分15秒以下=6名(最高6'10) 2)LW : 7分10秒以下=3名(最高7'03)

3)M : 6分以下=14名(最高5'47)

4)W : 6分50秒以下=8名(最高6'41)

5. JISSの測定データ(2018~2019年度)

⇒フィジカルの向上は一朝一夕にはいかないが、トレーニングの継続により最大酸素摂取量や乳酸閾値の向上が確認されている。

	Vo2 MAX (最大酸素摂取量)				乳酸 4mmol/W			
	2016	2018	2019①	2019 ②	2016	2018	2019①	2019 ②
荒川		5.36	5.12	5.46		374	357	385
武田		4.43	4.23	4.72		312	345	346
西村		4.44	4.39	4.54		348	310	362
宮浦		4.37		4.31		327		343
古田	4.31		4.43	4.42	305		272	302
米川		3.93	3.73	4.09		298	284	278
大石	3.36		3.23	3.54	219		203	248
富田		3.14	3.05	3.4		258	239	281
上田		3.18	3.19	3.17		221	232	216

(注)実施日:2016年1月、2018年2月、2019年2月、2019年12月。2020年はコロナの影響により未実施。

5. 軽量級女子ダブルスカルの順位の推移

⇒2016年リオ五輪と比べ、順位(12位→10位)、7位(Final B 1位)との差(18秒→5秒)共に進歩している。

順位	リオ五輪	FA・FB	2018	FA・FB	2019	FA・FB	東京五輪	FA・FB
1	NED	07:04.7	ROU	06:50.7	NZL	07:15.5	ITA	06:47.5
2	CAN	07:05.8	USA	06:52.3	NED	07:19.5	FRA	06:47.6
3	CHN	07:06.4	NED	06:52.6	GBR	07:21.4	NED	06:48.0
4	NZL	07:10.6	SUI	06:54.8	ROU	07:21.7	GBR	06:48.0
5	RSA	07:11.2	GBR	06:55.8	FRA	07:23.2	USA	06:48.5
6	IRL	07:13.0	NZL	06:57.7	BLR	07:31.5	ROU	06:49.4
7	POL	07:24.3	ITA	07:04.9	ITA	07:11.8	SUI	06:49.1
8	ROU	07:24.6	RSA	07:06.4	CAN	07:13.6	IRL	06:49.9
9	DEN	07:27.3	CAN	07:07.1	AUS	07:13.8	ROC	06:51.6
10	USA	07:29.9	JPN	07:07.9	USA	07:13.9	JPN	06:54.9
11	GER	07:32.7	POL	07:08.7	SUI	07:16.9	BLR	06:57.8
12	JPN	07:42.8	AUS	07:09.2	RSA	07:17.9	CAN	06:59.7
13					CHN			
14					JPN			

(注)2019 上位7位までが五輪出場権を獲得、世界最終予選にてUSA,SUI が出場権を獲得

以上